

会員各位

令和7年6月22日

新コースフェアウェイ部拡張についてのご説明

平素より当倶楽部をご愛顧いただき誠にありがとうございます。この度、より快適でさらに魅力あるコースを提供するため、フェアウェイ拡張のテストを実施致します。

拡張する理由は、

- ① プレーの快適性向上
- ② コースメンテナンスの効率化
- ③ 戦略性の充実

3つの観点を基に会員の皆様からご意見を反映し更なる満足度を目指す為のものとなります。

① プレーの快適性向上について

新コースは過去トーナメントの開催実績も多く、トーナメントの中でも屈指の難易度と評され続けてまいりました。

この難易度とは、「距離が長く」、「フェアウェイが狭く正確性が求められる」、「ラフが長い」、「グリーンスピードが速い」、「グリーン硬さが均一」等様々な要因から成り立ちます。

その中で「フェアウェイが狭い」部分について、距離の長いホールにおいてもフェアウェイ幅10ヤードの箇所が多く存在し、難易度は高くなっているが、プレーの快適性が損なわれている(ボールを探すことが多い＝プレー進行に影響が出る)このことを改善すべく、フェアウェイ拡張を実施致します。拡張することでラフ面積減少し、プレーの快適性向上を目指します。

② コースメンテナンスの効率化

③

ラフ面積が多いことでコースメンテナンスの時間効率にも悪影響を起こします。

当倶楽部は林帯部分のラフも全て刈込み景観をより美しく演出しております。そこにかかる時間と人数は毎日常時5名～8名関わっております。これは昨今の働き方において効率的な方法ではありません。また、ラフ刈りは日中作業することが多く、作業音がプレーヤーへのストレスとなり快適性が失われます。一方、フェアウェイ刈りは早朝作業に行っているためプレーに影響することはほぼありません。

④ 戦略性の充実

ゴルフ場にはスクラッチゴルファーやアベレージゴルファーのように様々なプレーヤーが存在致します。フェアウェイ幅を広くすることで多くのゴルファーが戦略的な発想を可能に致します。

例えば、スクラッチゴルファーはもともと狭くても広くても関係なく狙っていくことができますが、アベレージゴルファーは広くしたスペースに安全に刻む選択肢が増えます。状況に応じた戦略の選択が増えよりチャレンジングなショットを求められることとなり、さらに飽きのこないプレーを可能に致します。また、多少のミスが許容されることで理想のポジションに狙う技術を磨く機会を提供できます。

この度、上記の要因を考慮しグリーン委員会に於いてフェアウェイの一部拡張を検討致しました。そして、2000年にコース改修したダミアン・パスクーツォの「マスタープラン」も十分に参考致しました。マスタープランからはフェアウェイのデザインも遠ざかっていましたのでそのデザインに戻すことも意識しております。

【ダミアン・パスクーツォ マスタープランデザイン】



No.10 フェアウェイ拡張部分



※上記のマスタープランデザインのような形状に戻す為フェアウェイ部拡張

今回フェアウェイ部拡張は No.10 及び No.16 にて作業しております。

会員の皆様には、何卒ご理解の程を賜りますようお願い申し上げます。ご意見やご感想等ございましたらクラブハウスご意見箱やホームページお問い合わせフォームへお問い合わせください。

敬具

キャプテン
グリーン委員会